

大阪市立 喜連 中学校



※令和7年度より学生服に男女兼用の中間服が導入されます



住所 〒547-0026 大阪市平野区喜連西 6-2-11

連絡先 ☎ 06-6704-0003 📠 06-6797-8152

校長 水野 光章

開校 昭和 47 年度

標準服 有

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j752726>

教育目標

人間教育の精神を基盤に、自ら学び自ら考え、主体的に判断し行動する能力を重視し、豊かな個性と情操を養い、共に学ぶ喜びを感じる集団育成に努める

教育方針(校訓)

誠実 ～ まごころ
協同 ～ たすけあい
勤勉 ～ はげみ



重点目標

- ① 充実した学習ができる学校【知】
- ② 安心して過ごせる学校【徳】
- ③ たくましく生きる生徒が育つ学校【体】



運営に関する計画

【概要】

現状と課題本校では部活動の活性化と生徒の自主的活動を中心とした規範意識の向上をめざし、学校を中心として、保護者・地域・PTAの協力のもと取り組みを進めてきております。その結果、現在では安定した学校生活が行われています。学力面においては、従来より取り組んでいる学力向上対策をさらに推進し、たしかな学力の育成をめざしておりますが、「人間尊重の精神を基盤にした教育」を見失わないように最大の努力もしてまいります。また、これらの課題をクリアするためには、保護者、地域さらには小学校や関係諸機関との、より密接な連携・協力が不可欠であると考えております。ご理解・ご協力をお願いいたします。

【中期目標】

【安全・安心な教育の推進】

- 年度末の生徒アンケートにおける「学校へ行くのが楽しい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を85%以上にする。
- 年度末の生徒アンケートにおける「先生は、私たちの話を聞いてくれる」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を80%以上にする。
- 年度末の保護者アンケートにおける「学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 年度末の校内調査における「運動(体を動かす遊びも含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する割合を60%以上にする。
- 年度末の生徒アンケートにおける「学校の授業はわかりやすい」の項目について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を85%以上にする。
- 年度末の生徒アンケートにおける「文化祭や体育大会、宿泊行事は楽しみである」の項目について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。
- 学習者用端末を活用した学習、生徒アンケート等を実施する。
- 教職員の働き方改革に関して、有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を50%以上にする。

校長先生からのメッセージ

3年間におよぶ新型コロナウイルス感染拡大防止による様々な制限が解除され、少しずつ以前の学校生活に戻っております。本校では『普段のことから真剣に』をキーワードに、普段から命の大切さを考え、つながりを大切に、生徒自らが必要とされていると感じることで自己肯定感や自尊感情も高まるようにしていきたいと考えています。これは、いじめのない一人ひとりが尊重される社会づくりにもつながり、いかに社会が多様化し激しく変化しようとも心豊かに力強く生き抜き、『未来を切り拓く力』の育成に努めてまいります。これからも『将来の社会の形成者を育てる』ことを目標として全力をつくしてまいります。

校長 水野 光章

PTA 会長からのメッセージ

喜連中学校のPTAは、子どもたち一人ひとりの健やかな成長を願い、日々の活動に取り組んでいます。また、保護者と学校が一丸となって、子どもたち一人ひとりの健全育成をはかることのできるしくみをめざし、時には保護者どうして支えあうことも大切にしていきます。保護者も子どもたちも生き生きと、3年間に過ごしたいものです。お子様が喜連中学校にご入学されましたらぜひ、ともに、PTA活動を作っていきましょう。

学校協議会 会長からのメッセージ

学校協議会は、喜連中学校の生徒の皆さんが、明るく楽しく、通学できることを願っています。そのために、学校協議会委員全員、常日頃からあらゆる角度で学校の教育活動を検証し、提言をおこなっています。喜連中学校の先生方は、この提言を真摯に受け入れ、日々の教育活動に取り組んでいます。

R5年度「全国学力・学習状況調査」

国語	数学	英語	
62	43	37	平均正答率(%)

●結果と概要／

令和5年度「全国学力・学習状況調査」では、すべての項目において全国及び大阪の平均を上回ることができなかった。

●取組の成果と課題／

本校では、調査結果を分析し、課題である学力の基礎・基本の充実を図るため、学力重点支援計画を構成し、元気アップ学習会をはじめとした放課後学習会や、文章検定・漢検・英検など検定試験にも取り組み、個別に対応できるスタッフの(学びコラボレーター)を5~7名配置して、生徒一人ひとりの課題を明確にした個々に応じた学習を図る。また、ICT機器(タブレット・プロジェクター)等を活用して、わかりやすい授業をめざしながら、感染症によって登校できない生徒たちにもオンライン授業を実施して、誰一人取り残さない学力の向上をめざす。

R5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	27.05	22.38	41.86	51.83	78.65	8.08	200.66	19.01	38.63
女子	22.17	19.13	47.14	46.51	52.37	9.17	167.51	12.68	46.29

●結果と概要／

男子 ○ 男子は全国平均を反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とびの3項目が上回った。

女子 ○ 女子は全国平均を長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とび・ハンドボール投げの5項目で上回った。

●取組の成果と課題／

【これまでの取り組みの成果】

体育大会、球技大会、昼休みのボールの貸し出しなど、体育の授業以外にも運動能力を向上させる取り組みを進めることができた。過去の記録や平均を提示し、生徒の意識向上につながった。また、持久走の授業においては、毎授業記録を即時に集計し、男女別のベスト10の記録を提示した。

【今後取り組むべき課題】

今回の調査で明らかになった課題の克服をめざすために、体づくり運動を含めた授業内容の改善を図る。特に男女とも全国の平均と差があった長座体前屈の結果から、柔軟性を高めるトレーニングを積極的に導入していく。

♪ 学校の特色 ♪

主な学校行事



体育大会



修学旅行(3年)

各学年での取り組み

- 平和学習 性教育
- 防災教育 交通安全教室
- 薬物乱用防止教室
- マラソン大会 球技大会
- 百人一首大会 職業講話
- アイマスク・車いす体験

学校元気アップ事業

- 定期テスト前自主学習会
- 長期休業中自主学習会
- 図書室開館(昼休み・放課後)
- 英検・漢検・数検の実施(予定)
- 放課後塾(学びサポーター等を活用した個別補習)



文化祭



部活動

- ラグビー
- サッカー
- 軟式野球
- ハンドボール
- ソフトテニス
- 剣道
- バスケットボール
- バドミントン
- バレーボール
- 水泳
- 卓球

- 美術
- 吹奏楽
- 読書



卒業後の進学先【R5年度卒業生数182名】

*()の数字は進学者数を示す

国公立高校等

工芸、港南造形、大塚、東住吉、大阪わかば、中央(2)、長吉(10)、布施北、淀川清流、藤井寺工科、淀川工科、住吉商業(2)、鶴見商業、住吉、花園、生野(2)、芦間、松原(4)、センター附属(2)、阿倍野(2)、東住吉(11)、藤井寺(5)、八尾(4)、阪南(15)、清水谷(2)、夕陽丘(3)、布施、山本、大塚、信太、東住吉総合(15)、桃谷

私立高校等

興国、四天王寺、大谷、大阪女学院、城南学園(4)、大阪成蹊女子、桃山学院(3)、近畿大学附属、関西創価、上宮、浪速(6)、大阪学芸(4)、阪南大学(7)、大阪夕陽丘学園(3)、大阪偕星、羽衣学園、あべの翔学、関大北陽(2)、金光藤蔭(2)、大阪緑涼、大商大、東大阪大学敬愛(2)、明浄学院(4)、産大附属、大阪信愛学院、精華、宮崎日本大学、柳井学園、関西情報(6)、東朋、クラーク天王寺校、レコールパンタン、飛鳥未来、N高、S高、YMCA、長尾谷、天王寺学館、ルネサンス大阪、大阪つくば開成、八洲学園、ヒューマンキャンパス、トライ式